

さぽーとNEWSほのくに

2025年1月号 発行日 令和7年1月1日



新年あけましておめでとうございます。

昨年はマスクの規制が緩和され、着用している方、そうでない方が入り混じった一年でした。

皆さまの活動も活発化されていたと感じています。令和6年度においても一度も中止しなかった豊川市主催のえがおフェスは、昨年度の市制施行80周年記念事業より多い集客で開催することが出来ました。協働をテーマに開催することで、市民活動団体、ボランティア、企業、行政が交流し、情報交換出来ていると思っています。ご協力いただいた皆様に感謝するとともに次年度更なる広がりのあるフェスを開催したいと願っています。

「地域づくり」「人づくり」とよく話すことが多い私ですが、何かにチャレンジすること、そのチャレンジの数や挑戦する人を増やすこと、その環境をつくるのが大切だと痛感しています。自分がそのまちに必要なと思うことや、必要だと思うことが好きなこと、やれることをすることが振り返った時、「まちづくり」になっていくのだと思います。その後押しが出来る支援組織として今年も活動していきます。

どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

穂の国まちづくりネットワーク 代表理事 神谷典江



目次

P. 1
えがおフェス😊2024

P. 2
団体紹介
さんぞう子ども食堂
みくらしベース

豊川防災ボランティア
コーディネーターの会

P. 3
団体紹介
森のようちえん



蒲郡ビーチクリーン

P. 4
地域貢献活動
豊川信用金庫

～出会って学ぼう～
環境にやさしい防災フェスタ

精神保健福祉講座のご案内
会員募集のお知らせ



えがおフェス😊2024 ～やりたいことやってみよう!～

えがおフェス2024は、昨年の80周年事業同様プリオ4階5階と2会場での開催となりました。参加企業として、中部電力様の電気の防災クイズ、クライム様&穂の国森づくりの会様の木のプレート作り、ビジョンリサーチ様のドローン体験、東三河ヤクルト様の環(つな)がる「おもやいっこステーション」などテーマを示しながらご参画していただき賑やかなイベントとなりました。

団体の中では、本年度初デザインあや様のはんこアート体験があり、来年度のカレンダーを作成できるブースで参加者の皆さまの笑顔を見ることができました。またみんなで楽しもう! AIPRO 秋祭りでは大学生が、ちびっこ広場では豊川高校インターアクトクラブの高校生が参画してくださり、若者の風も感じながらのフェスとなりました。

その他多くの団体様に参画していただきながら、掲示物に目を向ける市民、体験する市民、情報を持参する市民、同じ時間に同じ方向を見て、みんなが笑顔で過ごそうとご協力いただきました。今年度も無事に開催できたこと心から感謝申し上げます。



愛知大学「AIPRO」



デザインあや



豊川高等学校
インターアクトクラブ



若者ボランティア



【お問合せ先】

特定非営利活動法人穂の国まちづくりネットワーク
☎:0533-89-9070
祝日とプリオ休館日を除く火～土 10時～18時

豊川市で活躍している団体を紹介します！

さんぞうご子ども食堂みくらしベース

学校以外の場所で、こどもたちが安心して過ごし、遊び、学び、過ごすことができる「こどもの居場所」として、『さんぞうご子ども食堂みくらしベース』は、2024年にスタートしました。

月に一回開催する子ども食堂は、子どもから大人までどなたでも利用できます。食事以外に、友達や大人のスタッフと雑談をしたり、遊んだり自由に過ごせます。定員は100名ですが、カレーライスは、毎回足りなくなるほど大人気です。また、体験型を主体とした子ども食堂が特徴です。ドローンを操縦したり、夜店ゲームをしたり、たこ焼きを焼いたり、畑で野菜を植えたり、リアル防災訓練したりと、地域の企業・団体が協力し繋がり、居場所づくりを広げることができています。

現在は、子どもたちが主体を持ち、次回開催する食事のメニューや遊びの提案をしてくれることが多くなり、子どもたちが作る「子ども食堂」を実現し、子どもたちの力を信じて見守る姿勢を大切にしていきます。



さんぞうご子ども食堂みくらしベース

豊川防災ボランティアコーディネーターの会

学校防災学習に参加して

9月に入るといろいろな所から防災訓練、防災学習等声をかけていただくことが多くあります。昨年は9月26日に赤坂小学校4年生の防災学習、続いて27日は豊川特別支援学校高等部の防災グッズ制作活動（新聞紙で作るスリッパ、ごみ袋で作るレインコート2種類）の話があり、行ってきました。

赤坂小学校では、4年生の児童たちと一緒にDVDを視聴、校庭の隅にあるマンホールトイレについて地元の方と一緒に組み立て、児童に使い方や仕組みのお話をしました。その後移動して水消火器、段ボールベッド、簡易担架づくり、非常食の試食と盛りだくさんの体験をしてもらいました。

感想にはマンホールトイレ、段ボールベッドについての記入が多くあり、特にマンホールトイレは初めて見てとても興味津々の様でした。段ボールベッドについても、床で寝ることベッドで寝ることを比べて違いが分かったとの意見が多かったです。

近年は地震災害、豪雨災害等避難所の事も多く知らされるようになり、小学生でもいろいろな体験をすることによって、それぞれ自分で考え行動出来るようになると思います。

私たちも子どもたちの真剣な表情と笑顔、笑い声に癒されながら楽しいボランティア活動になりました。



豊川防災ボランティアコーディネーターの会



東三河で素敵な活動を見つけました！

木のようちえん



森のようちえんとは、自然体験活動を基軸にした子育て・保育・乳児・幼少期教育の総称です。

森のこびとたちは、東三河初の森のようちえんです。令和6年4月に東栄町で認可外保育施設としてスタートしました。

『今』を生活している子どもたちが、『今ここにある気持ち』を否定されることなく大切に受け止められる安心感の下、豊かな自然の中でとことん遊び、様々な不思議と出会い、たっぷり心と心を動かし、考え、自分で決めて行動する毎日は、自分自身の中に湧き起こる気持ちをしっかりと味わい、自分のことをしっかりと理解し、自分を大好きだと思えることに繋がります。そしてそれは、どんな自分であっても大丈夫！と自分のことを信じる力、【根拠のない自信】となります。私たちはその根拠のない自信こそが生きる力、幼児期にまずは育みたい重要な力だと思っています。

人は誰もが生まれながらにして成長したい！より良くありたいと願い、その力を持って生まれてきています。子どもたちのその力をとことん信じて見守る保育の場。それをお母さんたちと一緒に大人も育ち合いながら、子どもたちが生活する場を作っていくようちえんです。



Instagram



LINE



蒲郡ビーチクリーン



蒲郡市で海が大好きなメンバー4人でスタート。子供達に綺麗な海を残したいという思いから、月に一回ビーチクリーン活動を行っております。

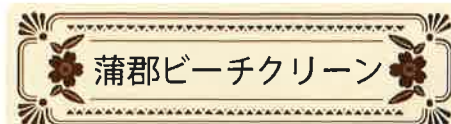
毎月、協力メンバーを募り、20~30人ほどの方が参加して下さいます。場所は西浦、形原、竹島など。事前に調べて、ゴミの量が多いところを掃除。30分ほどで、20袋ほどのゴミが集まります。

ビーチクリーン活動の他には、環境に関する講演会を開いたり、海に関するイベントを行ったり。ビーチクリーンを通じて、海の大切さを知り、日常生活でもできる環境保護に繋がっていきたいと思っています。

私たちは海からたくさんの物を頂いています。魚、水、水によって成長する野菜や木々、動物。酸素も木々が育たなければ取り込むことができません。命の源である海に感謝をしながら、今後も活動を続けていきたくと思っています。



Instagram



地域貢献活動の紹介など



豊川信用金庫では、「地域社会の発展に奉仕する」という基本理念のもと、社会貢献活動を行っています。イベントへの参画・協賛や教育機関への出前授業等の実施なども積極的に行っています。

今年度は、子育て支援、地域プロスポーツの応援として、金利優遇とコラボノベルティをセットした「子育て支援積立フェニックスサポート」を販売しました。また、障がい者自立支援の一環として、「三遠ネオフェニックス」と「花島愛弥さん（障がい者アーティスト）」のコラボノベルティを制作し、全店にて愛弥さんのロビー展を行いました。

また、令和6年能登半島地震の発生に伴い、この地域での防災意識醸成への取組として豊川市制80周年に、穂の国まちづくりネットワーク様が実施した「来て・見て・知って“まなぼうさい”」の当金庫版とし、全34カ店にてロビー展を行いました。資料や写真は、豊川市役所様と豊川市消防署様に関連資料を提供いただきました。同時に、「復興支援応援ランチ」を行い、役職員昼食代金支給の一部を積立とし、当金庫からの総意として、輪島市長へ復興支援金として100万円を寄託しました。



輪島市地域復興支援



花島愛弥さんロビー展



来て・見て・知って“まなぼうさい”ロビー展



～出会って学ぼう～ 環境にやさしい防災フェスタ 開催します！

防災クイズや防災グッズの展示、ペットボトルランタン作りなど災害時に役立つ知識を、楽しみながら学べます。イベントステージ企画では、ボランティア・市民活動センター登録団体や、市内の中学生による合唱や演奏、ダンスなども行います。ぜひ来てください。

会場 イオンモール豊川 2階 セントラルパーク（雨天時：3階イオンホール）
1階 GRAND PARK（雨天時：中止）

日時 3月29日（土）13:00～16:00



精神保健福祉講座のご案内

「障がいのある人の就労支援～できないと決めつけないで！」

今回の精神保健福祉講座では、保育園への雇用に繋がった精神障がいを持つ人の事例を通してご本人の思いや関係機関の方々の関りについてお話していただきます。

- ◆日 時 令和7年2月21日（金）13:30より受付開始
14:00～15:30（講座）
- ◆場 所 とよかわボランティア・市民活動センタープリオ視聴覚室
- ◆定 員 40名
- ◆対 象 精神障がいに関心のある方、精神保健福祉分野の方
- ◆締め切り 令和7年2月14日（金）18:00まで
- ◆申 込 先 （特非）穂の国まちづくりネットワーク ☎（0533）89-9070



会員、賛助会員を募集しています

- 1. 正会員 年会費 3,000円
- 2. 賛助会員 年会費 2,000円

正会員は総会での議決権があります。正会員、賛助会員は共に個人、団体を問わずお入りいただけます。

【お問い合わせ先】
☎：senta-prio@ccnet-ai.ne.jp
FAX：0533-75-6665

特定非営利活動法人
穂の国まちづくりネットワーク

〒442-0068
豊川市諏訪3丁目300番地 プリオ4F
（とよかわボランティア・市民活動センタープリオ内）
☎：0533-89-9070
受付：火曜日～土曜日 10:00～18:00
（祝日・プリオ休館日を除く）
<http://www.honokuninet.com/>

